

11. 九州（地域別調査機関：公益財団法人九州経済調査協会）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (九州)	◎	住関連専門店（従業員）	・これから秋冬の高単価商材の需要が高まってくるため、景気が上向くと見込んでいる。
	◎	観光型ホテル（営業）	・繁忙期のため、今月より景気は良くなる。
	◎	タクシー（統括者）	・運行回数増加に関係するライドシェアについては、現状は不足する台数の半分しか運行できないが、今後不足分も開放される。このことが、再度メディアに大きく取り上げられると予想され、需要と供給のバランスが改善するだけでなく、乗務員募集にも効果があり、採用増加に寄与すると考えられる。
	◎	ゴルフ場（営業）	・これからのゴルフシーズンに向けて予約状況は好調である。
	○	商店街（代表者）	・今より気温も落ち着き人の動きに活気が出れば、現状よりやや良くなると予想される。気候の変化で景気が大きく変わっていく。
	○	商店街（代表者）	・9月になると気候も良くなり、客の外出機会が増加することを期待している。
	○	一般小売店〔生花〕（経営者）	・今後2～3か月後はさすがに猛暑も落ち着き、花は保つようになり、花を選ぶ人も増えるため売上も増加してくる。当店の客の動向としては、花を購入する余裕がある客は高所得者が多く、低単価品を購入する客が減少している。客は減少しているが、高単価品を購入する客が残っているため、この状況が維持できるようにしていきたい。
	○	百貨店（営業担当）	・国内外の観光客増加に伴い、観光需要も増加している。地元の外出意欲も回復し、美術工芸品・特産品増加や土産品購入、物産催事、イベントへの来場も見込める。また、紳士雑貨・インテリアやし好性の高いブランド品・舶来雑貨も依然好調となっており、購入意欲は高い。クレジット利用の増加や商品単価の上昇に加えて友の会の新年度募集などで来客数や客単価の伸びが見込めると予想している。
	○	百貨店（リーダー）	・気候が良くなり、行楽への関心が高まると予想される。
	○	コンビニ（経営者）	・最低賃金の大幅増加により、消費行動が活発化することを期待している。
	○	コンビニ（エリア担当）	・総裁選の盛り上がりや、その後の経済政策に期待している。また、10月からの郵便料金値上げ等、値上げによる影響を注視したい。
	○	乗用車販売店（役員）	・販売量はメーカーからの供給量増加で好調を維持できるが、受注量は受注可能車種が認証不正問題の影響からどの程度回復できるかで変化する。
	○	乗用車販売店（役員）	・認証不正問題による生産停止が解除され、メーカーから供給が増加することに伴い、登録や納車など販売業務が増えると予想される。
	○	乗用車販売店（総務担当）	・今月同様、メーカーからの新車の配車が前年を上回り、自動車販売店の売上と利益確保に大きく寄与する。
	○	その他専門店〔コーヒー豆〕（経営者）	・気候も徐々に涼しくなり、必然的に温かいコーヒー飲料品関係が出回る。コーヒーの需要は冬場にかけて増加するため、それに伴って売上も増加する。加えて、半導体工場の進出もあり新規客が増加しており、今後の景気は良くなる。
	○	観光型ホテル（総務）	・9月以降の予約状況が好調である。
	○	観光型ホテル（管理）	・近隣にスタジアムの開業が予定しており、イベント等の開催による宿泊客の増加を期待している。
	○	都市型ホテル（スタッフ）	・旅行シーズンとなるため企業や募集型の旅行が活発となり、来客数が好調になることが予約状況からうかがえる。
	○	旅行代理店（統括者）	・個人の海外旅行は厳しい状況だが、旺盛なインバウンド需要は継続し、高単価商品と国内需要が堅調に推移する見込みである。企業の好業績に伴う堅調な需要により、景気はやや良くなると予想している。
○	通信会社（企画担当）	・見込み客の様子をみると、情報発信や集客への投資が旺盛である。	
○	通信会社（営業担当）	・秋に向けて観光業が更に活発化するため、景気は良くなる。	

○	ゴルフ場（従業員）	・9月からはゴルフシーズンとなるため予約状況も順調に推移している。予約確認に努めながら、少なくとも例年並みの入場者数確保に努めていきたい。
○	理容室（経営者）	・8月は猛暑のため客の動きが悪かったが、来月から新学期が始まるため徐々に客に動きが出てくると予想している。また、気候も少しずつ涼しくなるため、人の動きが良くなることを期待している。
○	美容室（経営者）	・2～3か月先は秋のおしゃれシーズンに入り、客が活動しやすい気候になってくる。外出も増え業界には活発な動きが出てくる。10～11月には、秋の装いになりヘアスタイルや化粧品等にも動きが出るため、景気は良くなっていく。
○	その他サービスの動向を把握できる者（所長）	・客先の四半期決算の結果や市場評価から、今後に期待している。
□	商店街（代表者）	・暑さは続くとして予想しており、また、例年9月の売上が減少傾向であるため、売上増加は見込めない。
□	商店街（代表者）	・特に個人の消費行動が活発になるような要因が見当たらないため、現況が続くと予想される。
□	商店街（代表者）	・異常気象だけではなく、物価高による買い控えは当分続くと考えられ、景気が好転する材料が見当たらない。
□	商店街（代表者）	・大企業や公務員の給与には昇給があったようであるが、多くの中小企業や小規模小売業の給与は据置きになっている。この状況のなか、物価は上昇しており客の慎重な買物は継続されると予想している。食料品など生活必需品を優先しているが、他の商品は売上が伸びていない状況である。一般小売業は通常10%値上げすると売上が10%良くなるわけではなく、売上は落ち込むことが多くなる。10月から郵便料金の値上がりがあり、通販に頼っている業種には痛手となることが考えられる。
□	商店街（代表者）	・商況は簡単に良くなることはなく、低迷が続くと予想される。
□	一般小売店〔鮮魚〕（店員）	・朝晩涼しくなると景気も回復すると予想されるが、現状は今を乗り越えることで精一杯である。また、業界内に明るい話題もない。
□	一般小売店〔精肉〕（店員）	・引き続き飲食店からの需要が好調であるため、景気は変わらない。
□	一般小売店〔茶〕（販売・事務）	・食料品や生活必需品の価格は高騰し厳しい状況となっており、今後の売上は伸び悩むと考えられるため危惧している。
□	百貨店（企画担当）	・クリスマス需要のモチベーションが高まる前であるため、購入する前の検討時期と予想される。
□	百貨店（企画担当）	・日用品を中心に物価高騰が続いている影響は大きく、慎重な消費行動は大きく変わらない。
□	百貨店（企画担当）	・現状の水準を維持していれば、3か月後も今月と大きく変わらない。今後の総裁選の結果など大きな政治要因があり、現状では今後の見通しが難しい。
□	百貨店（経理担当）	・引き続き売上全般の状況は変わらないと予想されるが、インバウンドの売上が若干ではあるものの回復傾向にある。
□	百貨店（業務担当）	・物価高や米不足、猛暑による電気代高騰を心配する客が多い。生活水準を維持するために出費がかさみ、消費に慎重になる客が多く、身の回りの景気が好転することは考えにくい。
□	スーパー（店長）	・最低賃金の改定、消費者物価指数が上昇傾向にはあるが、景気に大きな影響はない。
□	スーパー（店員）	・客と直接つながっているスーパーマーケットで勤務しているため、消費者の状況がよく分かる。高級な洗剤やシャンプーも店頭には並んでいるが、自分自身への御褒美としての消費は余り見当たらず、安い物から順に売れていく。さらに、安くなればすぐに売れ、肉であれば鶏肉からという状況は当分変わらないと予想している。
□	スーパー（総務担当）	・物価の上昇に逆らうように低価格で大量販売をすることで拡大している競合店の存在は、ローカルスーパーにとって非常に厳しい環境と言わざるを得ない。
□	スーパー（企画担当）	・9月も残暑が予想されており、来客数は多く望めないと推測している。しかし、商品値上げに不服感があり、極端な買い控えにはならないと予想している。

<input type="checkbox"/>	スーパー（経理担当）	・相変わらず値上げや所得の停滞という構造は続いている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・コンビニエンスストアビジネスは天候に大きく左右されるため、気温が平年並みに落ち着くと売上も平年並みになっていく。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・景気は悪い状態が続く。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（取締役）	・季節的には過ごしやすくなるため、買物など行動が多くなると考えられる。しかし、様々な値上げで先行き不安であるため、今後景気が良くなることは想像も付かない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・物価高へのもっと踏み込んだ対策等がないと、景気が良くなるとは考えられない。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店員）	・現時点で景気が変わる好材料がないため、先行きには変化がないと予想している。しかし、円高に推移していけば、多少の変化は考えられる。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・半期決算後で値引き等が余りできないため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（代表）	・景気が変わるような要因が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（経営者）	・株価の大きな動きや円高傾向など動きがあるが、輸入原材料の値段は変わっていない。株価が安定し、円高で、輸入商品が値下がりすれば仕入れも容易になり、経営も立てやすくなる。また、置き家具の需要も見込まれる。
<input type="checkbox"/>	その他小売の動向を把握できる者〔ショッピングセンター〕（支配人）	・身の回りの景気は、各種物価高騰や賃金とのバランスにより大きく左右されるが、その部分が劇的に良化する兆しはないため、状況は変わらない。九州では目立った大雨に見舞われていない点が若干プラスに作用している。一方、大雨で特需が発生するような業態は逆に厳しい推移となることが予想され、また、映画にも目立ったヒット作がない点も、商業施設にとっては先行きは明るいとはいえない。
<input type="checkbox"/>	その他小売の動向を把握できる者〔ショッピングセンター〕（統括者）	・実質賃金の増加が弱い状態である。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（経営者）	・現状をみていると先行きは変わらない。今後企業の接待が増加していけば、景気は良くなると考えられる。当地では9月、10月の食材としてふぐが出始まるため、景気が良くなることに期待している。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（スタッフ）	・猛暑や光熱費、物価の上昇もあり、景気は悪化していく一方である。
<input type="checkbox"/>	スナック（経営者）	・猛暑で人出がないため、売上に影響を与えている。残暑が続けば外出や外食が減少し、売上は今月並みの数字が予想される。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（専務）	・直近の予約が増える傾向があり先行きが読めないが、団体の問合せが多くなっており、多忙な状況が続くと予想している。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（職員）	・海外旅行の観光商品はパッケージツアーがまだ主流であるが、国内の交通と宿泊セット型旅行は、ますますオンライン販売へ変わっていくと予測している。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・通勤、通学の時間帯の需要は減少しているものの、インバウンドの行動の時間帯など相変わらずタクシー不足は続いており、現状維持はできると考えている。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・夏休みが終わり、県外からのゴルフ客が増えるのではないかと期待をしている。
<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・業界の景気が上昇するような話題がないため、今後も変わらない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（企画担当）	・このまま販売力が減退する危機感がある。
<input type="checkbox"/>	通信会社（役員）	・物価高や地場企業の賃金据置き等、生活者の消費意欲が高まる兆しが見当たらない。消費意欲を刺激するような施策が実施されると景気を底上げする流れができると考えている。
<input type="checkbox"/>	テーマパーク職員	・景気が良い状態が続いているが、これ以上良くなる確証はなく景気に変化はない。
<input type="checkbox"/>	ゴルフ場（従業員）	・景気は前年並みで推移している。
<input type="checkbox"/>	競馬場（職員）	・景気動向を左右する経済現象が見当たらないため、現況と変わらない。
<input type="checkbox"/>	学習塾（従業員）	・特に景気が悪くなるような話題を聞かない。

	<input type="checkbox"/>	その他サービスの動向を把握できる者〔介護サービス〕（管理担当）	・新卒採用の主力となっている高校生の動きが前年比で鈍くなっている。人材採用は全体的に厳しくなっており、人材確保次第で経営の先行きに大きな影響を与える。
	<input type="checkbox"/>	設計事務所（所長）	・材料や製品単価は価格転嫁された高値のまま供給されると考えられるが、仕事の対価としての人件費は上昇するとは限らないため、事業所の意識が変わる必要がある。
	<input type="checkbox"/>	設計事務所（代表）	・良くなる条件がないため、景気は変わらない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	百貨店（経営企画担当）	・化粧品や特選商品は継続して好調であるが、相次ぐ値上げで消費者の購入は厳しくなっている。今後も天候不順の影響等で物価の上昇は避けられない状況で、景気が上向き要素は少ない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	百貨店（営業企画担当）	・物価高は今後も継続することが想定され、景気が良くなる要素は乏しい。また、円安や株価の不安定さから投資に対する慎重さが増しており、更に財布のひもが固くなると懸念している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・商品単価の上昇が収入の増加を上回っているため、消費意欲の低下は今後も続き、景況感の悪化も継続する。
	<input checked="" type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・必要なものだけ購入し、ついで買いが減少しているため、客単価が落ちている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・3か月後も同様の推移で販売量が動いていくと予想される。10月からは最低賃金が大幅に上がることから買上点数が伸びていくのではないかと期待しているが、まだ先行きは見通せない状況である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・夏商戦が終わり、爆発的に売上を押し上げるものがないため、しばらく景気は低迷する。
	<input checked="" type="checkbox"/>	観光型ホテル（支配人）	・前年と比べて宿泊予約が減少している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	観光名所（従業員）	・夏休み期間で客が多いが、11月の旅行シーズンになるまでは来客数が減少するため、景気はやや悪くなる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	美容室（経営者）	・この夏、台風や豪雨で自然災害が多かったため、中小企業の先行きは悪いと予想される。
	<input checked="" type="checkbox"/>	住宅販売会社（従業員）	・来客数減少の動きが販売量にも影響してくるが、一部住宅ローンの長期金利の変動許容幅の拡大もあり、潜在的な客の動きは継続し、大幅な落ち込みはない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・自然災害等が多いため、景気は悪くなる。
企業 動向 関連 (九州)	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・九州各県の主要都市の地図更新を予定している時期であり、地図購入が予測されるため、景気はやや良くなる。
	<input type="checkbox"/>	化学工業（総務担当）	・損益が前年から回復傾向にあり、同様の状況が続くと予想される。
	<input type="checkbox"/>	金属製品製造業（事業統括）	・収入の上昇や株価の堅調な動き等の明るい話題が続いており、景気の好況感がある。
	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（取締役）	・製品価格の上昇を通じて部品など諸物価の上昇に対応できているため、景気はやや良くなる。
	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（総務担当）	・顧客からの情報によると、景気はやや良くなる。
	<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（営業担当）	・価格面で労務費・物流費高騰などの価格転嫁がおおむね完了した影響もあり、価格転嫁分の売上が増加し、生産量は大きな増減もなく横ばいで推移すると予測している。
	<input type="checkbox"/>	金融業（営業）	・猛暑で我慢していた消費活動は涼しくなると再び活発化し、消費マインドは高くなる。
	<input type="checkbox"/>	農林水産業（経営者）	・9月に関しては生産・販売に問題はないが、10月に一部原料の不足が予想されるため、売上は減少し、客先に若干迷惑を掛けてしまう状況である。加えて、資材等の値上げや最低賃金の上昇、2024年問題などの大きな負担があり、秋口くらいから影響が出そうである。経営が少し厳しい局面を迎えるため心配である。
	<input type="checkbox"/>	家具製造業（従業員）	・受注件数に大きな変化はなく、当面は現状が続くと予想している。不安定である為替の影響もあり、海外輸入品の販売戦略が難しい状況である。
<input type="checkbox"/>	一般機械器具製造業（経営者）	・客の声や見積状況にはそれほどの変化がなく、3か月先の景気の状態は今と変わらないと予想される。	

	<input type="checkbox"/>	建設業（従業員）	・官庁の受注は難しい現状であるが、今後規模の大きい工事を行うため、必ず受注できるように緊密な積算を心掛けたい。また、民間の工事も同様に規模の大きい工事を受注できるよう努力したい。
	<input type="checkbox"/>	建設業（社員）	・受注の状況によるが、現状では景気は変わらないと予想される。猛暑が続くため社員の健康管理に十分留意し、受注に向けた努力をしていきたい。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（従業員）	・円安だけが要因ではないが、物価が上昇しているため、商品の動きが期待しているほど動いていない。
	<input type="checkbox"/>	通信業（職員）	・電気工事の受注状況は好調であるが、情報通信工事に関しては今年度も部門としての年度目標額に対し厳しい状況が続いている。特に入札・プロポーザル案件の競争が厳しくなっている。
	<input type="checkbox"/>	通信業（経理担当）	・四半期決算は期首の計画どおりとなり安心してている。今後も堅調に推移する見通しである。
	<input type="checkbox"/>	金融業（従業員）	・百貨店やスーパーマーケットの売上は比較的順調に推移している。一方、住宅や家電の売行きは力強さに欠け、物価上昇や人手不足などもあり、先行きにやや慎重な見方を持つ企業がみられる。
	<input type="checkbox"/>	金融業（調査担当）	・当面は物価高騰が続き、景気回復の足かせとなると予想している。
	<input type="checkbox"/>	金融業（調査担当）	・金利の上昇により設備投資時の負担増加が見込まれることから、注視すべき状況が続く。
	<input type="checkbox"/>	金融業（営業担当）	・日本銀行の利上げ宣言により、金融機関による貸出金の利上げが計画されている。そのため、取引先の中小企業には負担増加となり、借入れによる設備投資等のマインドは低下する。
	<input type="checkbox"/>	不動産業（経営者）	・同業者や金融機関と会話する限り、今後も余り景気に変動がないと考えられる。
	<input type="checkbox"/>	新聞社〔広告〕（担当者）	・好材料が見当たらないため、景気は変わらない。
	<input type="checkbox"/>	広告代理店（従業員）	・物価上昇の影響で大企業では賃上げが進んでいるが、当社及び同業他社では賃上げが進んでいない。世界情勢についても改善が見通せず、景気全体としては今後3か月は余り変わらない。
	<input type="checkbox"/>	経営コンサルタント（代表取締役）	・先行きの判断に迷うところではあるが、景気が良くなる要素はなく、しかし悪くなるような状態ではないと考えられるため、しばらくは現状が続くと予想される。
	<input type="checkbox"/>	経営コンサルタント（代表取締役）	・自社Webのアクセス数や問合せ件数に変化がない。
	<input type="checkbox"/>	経営コンサルタント（社員）	・当社から積極的な働きかけはしているが、相手先の経営状況もあり新しい動きをする機会が少なく、難しい状況である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（経営者）	・全体的に受注が延期傾向にあるため、今後も景気はやや悪くなる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他製造業〔産業廃棄物処理業〕	・金利の動向を静観する取引先が多いため、景気の先行き判断は難しい状況である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	輸送業（総務担当）	・物価高や人件費高騰などの影響がじわりと効いてきている。各社共に生き残りに必死で、賃上げや値上げ等も慎重になっているが、対策が見いだせず疲弊している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	経営コンサルタント（社員）	・食品業界では秋の値上げの通知があり、一層来客数が減少すると予想されるため、景気はやや悪くなる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他サービス業〔コンサルタント〕（代表取締役）	・市町村の6月補正予算ではコンサルタントへの委託業務は多くなく、今年度全国の多くの市町村で予算化されていることも計画策定業務の発注がほぼ終わっている。このため、委託業務の発注に限られ、入札等では更に価格競争となることが予想される。受注の機会が少なくなる可能性があり、景気が更に悪くなることが予想される。
	<input type="checkbox"/>	繊維工業（営業担当）	・1年から2年は在庫調整が続くため、景気は悪くなる。国内生産が弱く海外で生産を増やしたことから在庫が多くなったと考えられる。
雇用 関連	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・年末の繁忙期の求人が出始めており、例年並みの人材オーダーがある見込みである。

(ルレリ)	○	人材派遣会社（社員）	・衆議院解散選挙になれば、関連イベントが実施されると予想している。
	○	人材派遣会社（社員）	・派遣受注数などはある程度は見込めそうであるが、転職の相談依頼などが入っており景気は若干良くなると考えている。
	○	学校〔大学〕（就職支援業務）	・株価や為替相場が乱高下する状況が続いており、物価高騰と賃上げの先行きが危惧されている。好調な輸出企業では物価高騰を上回る賃上げや、将来を見据えた設備投資の拡大など前向きの支出につながる事が期待される。しかし、業界によっては働き手の人材不足もあり、企業の採用意欲は今後も続く予想している。
	□	人材派遣会社（社員）	・特に大きなイベントがない時期であるため、景気は変わらない。最低賃金が大きく改定するため、派遣料金を改定する会社もあるが、大多数は来年度の改定になる。最低賃金上昇により、社会保険加入になる自社雇用のパート社員も出ており、派遣社員の後任について、どうすべきか検討している企業が注文数を控えている。
	□	求人情報誌製作会社（編集者）	・例年、お盆明けからの秋需要が始まり、年末年始需要になると活発になるが、コロナ禍以降、景気の動きが止まっている。新型コロナウイルス感染症の分類が5類感染症へ移行してからしばらく市場も活況を帯びていたが、この2年は停滞している。
	□	職業安定所（職員）	・事業所を廃止する企業も出ているが、景気が悪くなったとは言いつれず、また、景気上昇の要因もみられないことから、今後の景気は横ばいが予想される。
	□	職業安定所（職員）	・南海トラフ地震臨時情報が発表されたことが当月のみではなく、今後の観光産業へ全体的に影響を与える可能性がある。また、物価上昇も収まっておらず、好転する要因がみられない。
	□	民間職業紹介機関（職員）	・求人数は増加しているが学生数は増えていないため、売手市場が続くと考えられる。
	▲	人材派遣会社（社員）	・求人数が減少傾向であるが、求職者も減少傾向が継続している。また、派遣料金の値上げ交渉は人手不足感からスムーズに行っており、直接雇用への転換が進んでいる点を見ると、人材の囲い込みが進んでいる状況である。
	▲	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・働き方改革や定年後の再雇用制度が定着しつつあるが、低賃金の状況で働くことが優先され、本来の余暇やレジャーなどに消費が回るような習慣が減少している。働いて貯蓄することが優先されている状況では、今後の景気は回復していかない。
	▲	学校〔専門学校〕（就職担当）	・ガソリンや食料品、輸入品など生活必需品の値上がりが続くと予想される。
	×	—	—